

新潟教区通信

◇◆◇ 2024年7月号 ◆◆◇

発行日 2024年7月1日
発行 真宗大谷派新潟教務所長 藤懿 信麿
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
Tel (Fax): 0256-33-2805 (2847)
Email: niigata@higashihonganji.or.jp
Website: <https://otani-niigata.jp>

<今月号のトピックス>

令和6年度能登半島地震災害救援金について／令和6年能登半島地震に係る指定寄付金について
／退任挨拶／住職就任／敬弔

<教区からの各種ご案内>

【教務所】行事予定表(巻末)

【教学儀式部門】声明基本講習会 ご案内／声明作法講習会 ご案内／新潟教区教学研修会 ご案内

【未来構想部門】べついん寺子屋(新井別院の巻) ご案内

【同朋社会協議会】男女平等参画専門講座 ご案内

<別院からの各種ご案内>

【三条別院】三条別院たより

2024 年度お取り越し報恩講日程

お取り越し参拝×三条市内産業観光ツアー ご案内

真宗本廟(東本願寺)御正忌報恩講奉仕団(本山宿泊)と北陸支援の旅

<その他関係団体等からの各種ご案内>

【大谷大学同窓会三条支部】大谷大学公開講演会 ご案内



令和6年度能登半島地震災害救援金について

新潟教区では、本年1月1日に発生いたしました、「令和6年能登半島地震」への対応として、教区内に救援金のお願いをしております。引き続き皆様のお力添えをお願いいたします。

新潟教区救援金現況 **5,465,203円（6月17日現在）**

送金先

郵便振替口座 00680-7-1964

加入者名 真宗大谷派新潟教務所

※通信欄に必ず「令和6年能登半島地震災害救援金」と明記下さい。

※送金先の指定がある場合は必ず通信欄に記載下さい。

※第二次締切 2024年6月30日

※第二次締切以降も継続勧募します。

令和6年能登半島地震に係る指定寄附金について

「指定寄附金」とは、公益を目的とする事業を行う法人等に対する寄附金で、公益の増進に寄与し緊急を要する特定の事業に充てられるものとして財務大臣が指定したものをいいます。

今般、財務大臣の指定があり、令和6年能登半島地震により滅失・損壊した公益的な施設等の復旧のために、宗教法人を含む公共・公益法人等が募集する寄附金で、一定の要件を満たすものとして所轄庁の確認を受けたものについては、指定寄附金として、寄附者は所得税又は法人税の税制上の優遇措置の適用を受けることができることとなりました。

ご利用される場合は所轄庁への申請が必要です。制度に関する内容の詳細は、新潟県ホームページより「令和6年能登半島地震に係る指定寄付について（宗教法人）」ページをご参照ください。

※寄付者に対する優遇措置の内容

個人の場合…所得金額の40%又は寄附金額のいずれか少ない方の金額から2千円を控除した金額を所得金額から控除できます。

法人の場合…寄附金の全額を損金の額に算入できます。

※県庁による指定寄附金制度の説明会が開催予定です。詳細については、追って教区通信等でお知らせいたします。

新潟県庁ホームページQRコード →



退任挨拶

○西村 昌桐(新潟教区駐在教導)

この度6月30日をもちまして退職する事となりました。三条教区時代より5年2ヶ月間、教区駐在教導としてお世話になりました。

初めての教区赴任、駐在業務という事もあり教区の皆様には一からお育てをいただきました。また、様々ご迷惑をおかけしました事にもご容赦いただきながら激励をいただきながら、なんとか勤めさせていただきました事、感謝に堪えません。

退職後は郷里の岡山県に帰ります。皆様に充分なご挨拶も出来ず去っていきます事をお許してください。大変お世話になりました、ありがとうございました。

住職就任(組順にて掲載)

- ・第1組 西性寺 田中 竜雄
- ・第5組 聴信寺 居多 啓
- ・第5組 信光寺 春日 了
- ・第15組 了玄寺 高田 情
- ・第19組 善精寺 桑原 俊裕
- ・第19組 浄林寺 松沢 祐

2024年5月28日に就任された方を掲載しています。

敬 弔

生前のご苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。(組順にて掲載)

- ・第3組 明福寺 住 職 杉田 嶺仙 (2024年5月19日寂)
- ・第7組 教蓮寺 前坊守 近藤 リク (2024年5月22日寂)
- ・高田12組 明善寺 衆 徒 関沢 秀美 (2024年5月31日寂)
- ・第20組 松韻寺 前住職 關根 直哉 (2024年6月8日寂)

2024年6月16日までにご逝去された方を掲載しています。

6月号に掲載させていただきましたお名前に誤植がありました。お詫び申し上げますとともに、ここに訂正いたします。

・佐渡組 立蓮寺 前坊守 誤) 本多 昌子 正) 本多 晶子

以 上

教区からの各種ご案内

2024年度 声明基本講習会

真宗大谷派僧侶としての声明儀式に対する意識高揚、育成を目的として、
本年も声明基本講習会を開催いたします。

声明研鑽班

中央声明講習会の内容の 研鑽を希望される方

中央声明講習会での講習内容
を中心に行う講習です。

中央声明講習会への受講を志
しておられる方や、大谷派の
声明を深く研鑽されたい方は
是非、ご参加ください。

2024 **8/20**

9:45-16:00

日 程

- 9:20 受付
9:45 開会式
10:00 講義（適宜休憩）
12:00 昼食
13:00 講義（適宜休憩）
16:00 閉会式
引き続き得度考査

法務研鑽班

日常法務についての研鑽を 希望される方

葬儀式・法要式、出退作法
等の日常法務について研鑽
します。どなたでもお気軽
にご参加ください。

内 容

申し込みの際、日常法務で疑
問に思っていること、希望す
る内容をお申し込みの際にお
寄せください。希望内容をも
とにして講習いたします。

要 項

- 日 時 2024年8月20日(火) 9:45-16:00 ※昼食は各自でお取りください。
- 会 場 三条別院
- 講 師 三条声明会スタッフ
- 対 象 どなたでも
- 参加費 1,000円
- 申 込 7月31日（水）までに下記いずれかでお申込みください
① 裏面申込書を記入し教務所までFAX
② 下記QRコードよりお申込み
- 持ち物 小念珠、筆記用具（有僧籍者は間衣、輪袈裟着用）
① 得度班 赤本（『真宗大谷派声明集』も可）、『昭和法要式』（法蔵館）
② 声明研鑽班／法務研鑽班
『真宗大谷派声明集』、『葬儀中陰勤行集』（法蔵館）、
『昭和法要式』（法蔵館）、『御文』、『真宗の儀式』等

得 度 班

得度式受式を希望される方 得度考査内容を希望される方

得度考査の内容をおさえた講習です。
声明会スタッフが丁寧にお教えいたしま
す。お子様や初心者の方も安心してご参
加ください。得度受式を考えておられる
方は、ぜひ参加をお願いいたします。
得度受式済の方も参加可能です。

内 容

御経、正信偈草四句目下
念仏和讃三海

※講習会では、赤本（「昭和法要
式」）を使用しますが、本三にて
勤めることができるよう研鑽く
ださい。※得度考査は年齢に
よって内容が変わります。ご注
意ください。

お問合せ：新潟教務所（谷）
TEL：0256-33-2805 FAX:0256-33-2847

主催 新潟教区教化委員会 教学儀式部門 主催

お申込み
QRコード
はこちら⇒



新潟教区教学研修会（第3回）

主催：新潟教区教化委員会教学研修実行委員会

前回の講義では

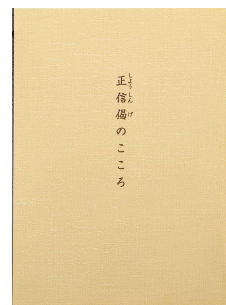
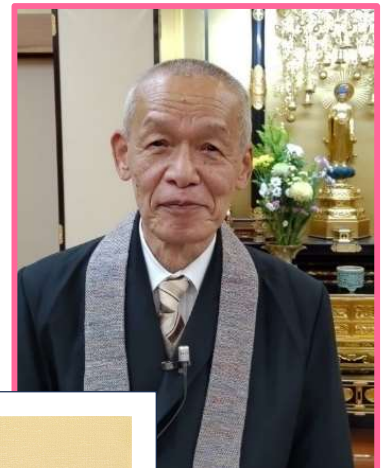
「浄土に生まれるということは、ここで生きられるようになったということです」

（竹中智秀氏）

『ここ』とは、苦悩する娑婆のこと。苦悩から逃げたくて右往左往し、不平不満を口にしながら虚しい毎日を過ごす私たちが、阿弥陀如来から「^{すいせいむし}酔生夢死」と厳しく呼びかけられています。その上で、自分自身の人生を投げ捨てず、自分のできることから一つ一つ取り組んで欲しいと願われているのだとお聞かせいただきました。

弥陀の本願を励ましの声といただいて、その弥陀の本願を説かんがための『如来所為興出世』からはじまる釈迦章を共に聞きたずねて参りましょう。

- | | |
|-------|---|
| 1 期 日 | 2024 年 9 月 5 日 (木)
※第4回は12月5日です |
| 2 会 場 | 高田別院会館(上越市寺町2丁目24-4)
電話:025-524-3913 |
| 3 講 師 | 狐野秀存氏(前大谷専修学院長) |
| 4 内 容 | 正信偈
連続講座(全6回)の3回目「釈迦章」 |
| 5 携行品 | 『正信偈のこころ』(お持ちの方のみ)、
真宗聖典、勤行本、念珠、筆記用具 |
| 6 参加費 | 500 円 |
| 7 日 程 | 13:00 受付
13:30 開講式、勤行
14:00 講義
17:00 質疑応答
17:30 閉講式 |



狐野先生のご著書を講義資料として使用します。
お持ちでない方には当日お渡しいたします。
※数には限りがあります。

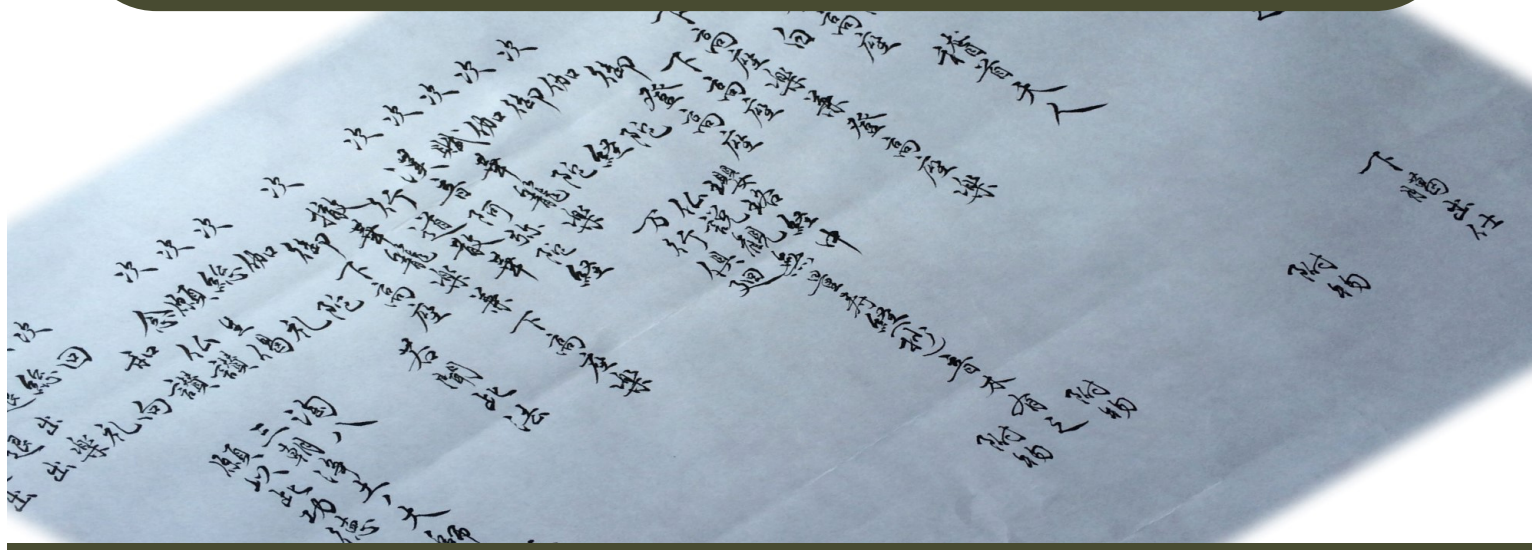
当研修会は教師陞補対象研修会（第一種）です。

2024年度新潟教区

声明作法講習会

第一種教師陞補対象研修

法要の成り立ちと次第の組み立て 葬儀・中陰のお勤め



今年度の「声明作法講習会」は、2本立てです。1日目は日々の法務での法要や報恩講、特別法要等でお勤めする法要の成り立ちを学び、様々な場面で法要次第の組み立てができるようになることを目指します。2日目はお通夜、葬儀式、中陰法要で扱うお勤めの確認をさせていただきたいと思います。

2024年 9月2日【月】・3日【火】

時間

2日 13:30～16:00 (30分前受付開始)
法要の成り立ちと次第の組み立て

と

内容

3日 9:30～11:30 (30分前受付開始)
葬儀・中陰勤行・三匝鈴(さそうれい)

参加費

各日 ¥500

持ち物

大谷派勤行集(上)又は真宗大谷派声明集・
中陰勤行集・筆記用具

服装

間衣・輪袈裟・略念珠

会場

高田別院(お食堂)

上越市寺町2-24-4 (電話:025-524-3913)

講師

Daiei Matsumura

松村大榮氏



真宗大谷派宗務所本廟部
堂衆

9/2(1日目)の日程終了後、
新潟教区高田准堂衆会主催の
講習会を1時間ほど予定して
おります。

どなたでも参加できますので
併せてご参加ください。

※2日18時より、ご講師を囲んでの懇親会を予定しております。会場の都合により参加される方は8月26日(月)までに高田教務事務所(圓谷)へご連絡ください。

会場未定 会費 ¥6,000

主催：新潟教区教化委員会 教学儀式部門

新井別院にて
(妙高市下町5-3)



べついん

てら

こ

や

寺子屋

新井別院の巻

小学生対象

参加費 **無料**

主催 真宗大谷派新潟教区 未来構想部門

2024年8月8日 (木)





お坊さんと遊ぼう！ 楽しいブースがたくさん 夏休みの宿題できるかな



らんおんくん

日 程

- 12:30 受付
- 12:45 開会
- 13:00 学習
- 14:00 おやつタイム
- 14:30 ブースで遊ぼう
- 15:45 閉会
- 16:00 解散



持ち物

- 水筒
- 汗拭きタオル
- 筆記用具
- 終わっていない宿題など…



**感染症対策として
体調不良の際は
参加をお控えください**

お申込み・お問い合わせ



左記QRコードにて、お申し込みください。
先着50名様で締め切らせていただきます。
複数名のご応募は、一名様ずつご登録ください。
日程変更・中止等のご連絡は、e-mailにてお知らせいたします。
ご不明な点は、高田教務事務所025-524-3913（担当：松村）まで

お申し込み用QRコード

参加費は無料です。



**保護者の皆様には
会場までの送迎をお願いいたします。**

2024年度

男女平等参画専門講座

のお知らせ

男女平等参画専門部会は、新潟教区同朋社会協議会の中の専門部会として、同朋社会の顕現を推進する上で重要な課題である、男女平等参画の課題を学び取り組んでいくことを目的として運営されています。

教区、地区や組、そして何より各々の寺院の事業において、誰もが参画しやすい環境を整えていくためにはどうすればいいのか皆で考えていきましょう。

[日 時] 2024年9月12日(木)

午後1時30分～午後4時

[会 場] 新潟教務所

三条市本町2丁目1-57

高田教務事務所(中継サテライト会場)

上越市寺町2-24-4

[日程]

午後1時

受付

午後1時30分

開会・挨拶

午後1時45分

講義

午後2時45分

休憩

午後3時

質疑・意見交換

午後3時30分

まとめの講義

午後4時

挨拶・閉会

[講 師] いとう きみお
伊藤 公雄 氏 (大阪大学名誉教授、京都大学名誉教授)

[講 題] 「男性学ってなんですか？」

[対 象] どなたでも(事前申し込み不要)

[主 催] 新潟教区同朋社会協議会 男女平等参画専門部会

[問い合わせ] 新潟教務所(Tel. 0256-33-2805)

担当：西村

高田教務事務所(Tel. 025-524-3913)

担当：鷺尾

■ オンライン聴講の場合はこちらのQRよりお申込みください。(ZOOM)



別院からの各種ご案内

三条別院のご案内

MONTHLY NEWSLETTER FROM
SANJO-BETSUIN 2024. 7

Tel 0256-33-0007 E-mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp HP <https://sanjobetsuin.or.jp>

三条別院に想う

元旦に発生した能登地震について執筆いただいています。各別院をボランティアの拠点にという考えがありますので、継続して支援活動の報告記事等もお願いしていく方針です。



今月のトピック記事

お取り越し報恩講の法話講師、朝の人生講座講師等が決定しました
中島岳志氏による公開講座「となりの親鸞」開催



【ボランティアのたびに立ち寄る金沢市の「海鮮居酒屋けん坊」にて】

第17組長 福寺 岩見 一史 氏

皆様こんにちは。現在6月12日午前6時30分、金沢市から珠洲市に向かうバス（約3時間）の車内でこの原稿を書いています。

〇三条別院と私の出逢い

三条別院との出逢いは、今から45年ぐらい前まで遡ります。長年別院の職員だった祖父でしたが、車の免許を持っていなかったため、週末になると父の運転する車で当時保育園児だった私も、役宅まで迎えに行っていた記憶が今でもハッキリと残っています。当時の私は、恐らく「大きいお寺だなあ」ぐらいにしか感じていませんでした。

それから時は過ぎ、祖父が1989年に別院職員を退職してからは疎遠になっていました。7年前に宗門と再びご縁をいただいてからは良き友人もでき、こうして「三条別院に想う」の原稿の依頼まで貰えました。有り難いことです。

〇能登半島地震支援

元旦の地震以降、沢山の報道を見聞きして居ても立っても居られなくなり、1月下旬から志賀町・七尾市・穴水町・珠洲市・能登町・輪島市の順に延べ20日間ほど災害ボランティアに通っています。主な活動内容は、災害



廃棄物の片づけや仮置き場への運搬です。おかげで軽トラの運転が上手くなった気がします。

こちらに来て思うのが、基本的に一般のお宅に伺うのですが、お内仏が立派な事！ 150代200代なんて当たり前です。お寺の伽藍もデカイ！ 真宗王国と言われる所以でしょうか。さらに感じるのが新潟の人もそうですが、我慢強い人が多く本当は困っていても言わない。遠慮される方が多いし、新潟よりさらに強い印象です。現地の社会福祉協議会の方とも何度もお話ししましたが、だから待っているだけではニーズが把握し辛く、こちらから出向いて聞いていく必要があると感じています。



○たくさんのお出逢い

ボランティアを通じてたくさんのお出逢いもありました。全国から集まる性別・年代・職種の違うボランティアはもとより、私たちにお茶を出してくれたり被災体験を話してくれたりして「前を向いて生きていきます」と力強く言ってくれた老夫婦の方。中でも1番のお出逢いは、前泊のために宿泊したホテルの近くでたまたま入った居酒屋のオーナーご夫婦です。オーナーは以前トラック乗りだったそうで、現在は居酒屋経営の傍ら「全国北誠会」というアートトラックドライバーの交通遺児・災害救助支援団体の事務局をされています。オーナー自身も年中無休の営業の合間を縫って炊き出しなどの支援活動をされています。ご夫婦の人柄にすっかり惹かれてしまい、ボトルも入れてボランティアの度に通っています。(笑)新潟の人でも唸らせるような魚料理が食べれますので、金沢に行った際は是非お立ち寄りください。【海鮮居酒屋けん坊 金沢市新神田 5-55-1】



○終わりに

前号で北島栄誠さんも言うておられましたが、「私にできること。皆さんにできることは何ですか」これに尽きると思います。もっと言えば、こんな時にこそ私自身の生き方が問われてくると思います。「今のままの生き方でいいですか？ 誰のために何のために生きるのですか？」と仏からの問いかけが私たちにされている気がします。

南無阿弥陀仏

※追記

今日の珠洲市でのボランティアで、岡山から来られた日蓮宗の僧侶の方と偶然同じチームで活動しました。宗派は違えども想いは同じで、刺激と元気をいただきました。

○次回の「三条別院に想う」は、三条別院声明教室に継続してご参加いただいている

白鳥 直来 氏 (第15組本龍寺) よりご執筆いただきます。

○能登半島地震救援金について 三条別院本堂、同朋会館に救援金箱を設置しております。

6月7月 行事予定

基本どなたでもお参りいただけます。
事前申込や参加費が必要な行事は記載がありますので、
ご確認の上、お参りください。



▼定例法話会

富樫 大樹 氏 (第17組妙音寺) 『歎異抄』の本願と宿業について

7月13日(土) 13時30分から15時 (全3回)

毎月13日の闍如上人のご命日にあわせて定例法話会を開催しております。

◆日時 ~~5月13日(月)~~ (済)、~~6月13日(木)~~ (済)、7月13日(土)

いずれも13時30分から14時30分、その後30分ほど座談会

◆会場 三条別院旧御堂

▼宗祖御命日のつどい

塚本 智秀 氏 (第18組等運寺) 1帖目第14通 (立山・白山)

※2月発行の「聞法会のご案内」から6月7月講師が入替になりました。

7月28日(日) 10時から12時

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月28日に「御命日のつどい」を本堂にて日中法要、その後旧御堂にて法話・座談会の場を開いております。

なお前日(27日)はお逮夜法要を午後1時30分よりお勤めしております。

◆会 場 三条別院 本堂・旧御堂

◆お勤め(御命日 日中法要)

文類偈 行四句目下

念仏讃 洵五

和讃 回口 次第六首

回 向 願以此功德

▲『御文』1帖目をテーマにしております。

▲10時半から11時半まで法話。その後座談会を設けております。講師を囲んで語り合しましょう。

◆今後の講師一覧

8月 橘 出 氏 (第18組久唱寺) 「1帖目第7通 (弥生なかば)」

9月 倉井 光弥 氏 (中越11組養泉寺) 「1帖目第13通 (三経安心)」

10月 八田 裕治・摩矢子氏 (第17組浄福寺) 「2帖目第1通 (御浚え)」

11月 朝倉 奏 氏 (第20組金寶寺) 「2帖目第7通 (五戒・易往)」

12月 佐々木 祐玄 氏 (第15組光善寺) 「2帖目第15通 (九品・長樂寺)」



7月以降の行事案内

▼朝の人生講座・夏の御文拝読

8月22日(木)～25(日) 早朝6時から8時

今年の朝の人生講座のテーマは「怨憎会苦」。一昨年まで、生老病死の「四苦」についてお話いただきましたが、昨年からは、より具体的に「愛別離苦」「怨憎会苦」「求不得苦」「五蘊盛苦」の「八苦」について、仏教の入り口となる「苦」をテーマに続けていく予定です。

今年も蓮如上人最晩年の「夏の御文」拝読に併せ4日間の開催となります。





また、三条市が推進している「共食」の一環として、参加された皆様と一緒にパンと牛乳の食事を楽しめるよう、旧御堂を開放します！別院職員もいるので、一緒に座談しませんか？

午前6時 晨朝 夏の御文拝読

午前6時30分 人生講座 引き続き 質疑応答

午前7時30分から 旧御堂にて共食

◇会場 三条別院本堂・旧御堂

◇講師

8月22日（木）

楠 雅丸氏（第18組 西源寺）（老僧）

8月23日（金）

東護 典子氏（第19組 改観寺）（ベテラン僧侶）

8月24日（土）

直江 弘憲氏（第18組 長願寺）（壮年僧侶）

8月25日（日）

佐々木 智裕氏（第10組行通寺）（青年僧侶）

▲今年も三条中央商店街のコロネットとコラボしたオリジナルパンと牛乳を配布します。

▼お取り越し報恩講法話講師決定

11月5日（火）から8日（金）（日程表は別紙）

沙加戸 弘氏（大谷大学名誉教授）（5日、6日）

内容：テーマ「親鸞さんにあおう」

井野 優介氏（7日、8日）

内容：テーマ「親鸞さんにあおう」絵解き法話

教区内講師（晨朝）

6日：土谷 千春氏（第15組明覚寺）7日：橘 出氏（第18組久唱寺）

8日：佐々木 恵一郎氏（第10組行通寺）

6日夜：シアターサンジョーゴボー 小川未明原作『時計のない村』

▼御正忌団体参拝（今年は同朋会館奉仕団に参加！）

11月24日（日）から26日（火）2泊3日 参加費用 75,000円

本年は本山同朋会館奉仕団に参加して宿泊します。帰りは福井あわら温泉で1泊し、吉崎別院に参拝予定。詳しくは案内チラシをご覧ください。

コラム 列座法話

私が法話のコラムを書くとなぜか御文を取り上げてしまう。お許ください。

さて、「疫癘の御文」は五帖御文の中の4帖目9通の御文であるが、いわゆるコロナ禍が始まったときに注目された御文である。

「当時このごろ、ことのほか疫癘とてひと死去す。これさらに疫癘によりてはじめて死するにはあらず。生まれはじめしよりしてさだまれる定業なり」

思えば今年は年初にインフルエンザに罹り、先月はアデノウィルスによる結膜炎で大変な目にあった。幸い（？）にも死ぬことはなかったが、こ

の御文にあるように「生まれた時から定まっている業の報い」とは露ほども思わず、口から出るのは「辛い」「早く治れ」と言うばかりでお念仏など全く出てこなかった。疫病によって死ぬことまでも定業として自覺的にとらえる蓮如上人とは大違いである。
(小原)

その他の講座案内&随時募集中

○別院声明教室

夜の部 (18時～20時) 昼の部 (15時～17時)

昼の部講師 別院列座

夜の部講師 未定

7月は休会となります。次回は8月から再開いたします。昼の部は赤本(正信偈草四句目下念讃淘三)、夜の部は高僧和讃の繰読みをしています。

○別院書道教室(東友会)

[毎月第2、第4水曜日 18時30分～20時]

講師 木原 光威氏(新潟県書道協会理事) 月謝3,350円(テキスト代含)

現在書道展に向け準備中です。条幅教室、篆刻教室(写真)等も随時行っています。

○有志の会庭講【毎月13日】

一緒に別院のお庭を整備していきませんか? 毎月13日10時から、午後は定例法話を聴聞します。1月と8月は休会です。

○有志の会花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

○別院奉仕研修について

【奉仕研修冥加金】

1人あたり半日(午前または午後)500円、1日1000円

1泊2日は上記の冥加金に順じて半日500円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

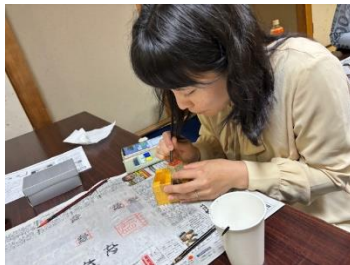
①講師謝礼 列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。

②シーツ等クリーニング代1000円

③食事代 ご要望等ございましたらご相談承ります。

○団体参拝及び諸殿拝観について

列座が諸殿拝観などを行います。日程等お気軽にご相談ください。



5月6月 行事報告

今月は下記の行事がありました。

ご参加いただいた皆様、ご協力いただいたスタッフの皆様
ありがとうございました。



▼三条別院公開講座 中島岳志氏「となりの親鸞」【報告】

5月18日(土) 14時から16時30分

中島岳志先生を迎えての三条別院公開講座も2024年で3回目。中島岳志先生と大谷派(親鸞)といえば『親鸞と日本主義』。戦前の国粋主義者が実は親鸞思想に大きな影響を受けていたことを明らかにしました。



そんな中島先生が新型コロナウイルス感染症下で東京工業大学で「利他」の現代的な意義についてのプロジェクトを始められたということがきっかけでお願いしたこの公開講座。1年目は「利他プロジェクト」、2年目は安倍元首相への政治テロをきっかけとした「日本政治」、3年目は、「災害や紛争・戦争が続く不安定な世界における宗教の役割」についてお話しいただき、一応今回で完結です。それぞれ異なる観点からですが、一貫して、何がこのような空気・閉塞感を生み出しているのか、そして仏教にその閉塞感を破る可能性がありえるのではないかと、ということをお話しいただいた気がします。第3回の依頼のきっかけは、元旦の震災をはじめ、我々はこの不安定な世界で、果たして宗教者としての役割を果たしているのか？という疑問でした。今回の講題は「となりの親鸞」。自身の阪神大震災と、東日本大震災の経験談を踏まえ、大切な人を亡くして言葉も失った人々に何が語れるのかと悩んだ結果、「死者と共に生きる」ということの可能性を考えたとお話しいただきました。それを踏まえ、親鸞の教えを学ぶ私たちはどの次元で、「死者と共に生きる」ことができるのか、考えてみたいです。

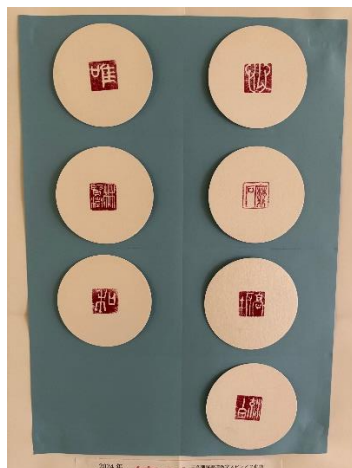
なお、当日は三条中央商店街の書店 SANJO PUBLISHING に中島先生の著書を出張販売していただきました。ありがとうございました。（斎木）

▼初歩の篆刻教室【報告】

5月29日（水）、三条別院書道教室のスピンオフ企画「初歩の篆刻（はんこづくり）教室」が行われました。3回目となる今回は白文、朱文、どちらでも各自の彫りたいものを彫るということで、行いました。

書道教室（東友会）の生徒たちは大型作品を書く際に必要になりますが、それだけでなく、手紙や自分の持ち物に押すなど、実はけっこう使えるものです。年に1度くらい開催します。月2回（毎週第2第4水曜日夜18時30分から20時）の書道教室も生徒随時募集中です！（斎木）

▼有志の会庭講定例会・庭園視察研修【報告】

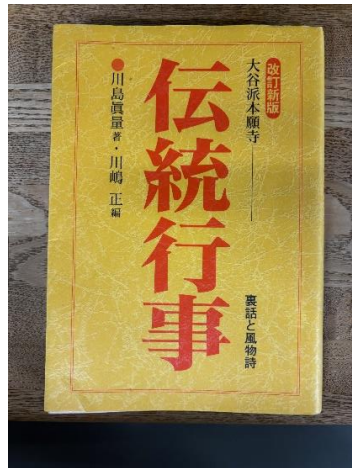


6月13日（木）、参加者12名で旧御堂と本堂裏の落ち葉掃きを中心に行いました。非常に気温が高くなり水分をこまめに摂りつつの作業となりましたが、見違えるほど綺麗にすることができました。来月は中庭の剪定と雑草取りを中心に活動を行う予定となっています。

恒例行事の庭園視察研修は、5月27日に参加者12名で保内オープンガーデンと第19組改観寺雑巾講、6月12日には参加者8名でみつけイングリッシュガーデンに行ってきました。

庭園の郷として知られる三条市保内は古くから造園と庭木の産地として知られ、庭師の方々が多く住まれています。ほとんどのお宅（植木屋）で手入れをした庭木を自由に見学させていただくことができ、保内オープンガーデンとして観光客を受け入れています。また、保内にある道の駅は庭





園の郷らしく綺麗に造園をされ庭木の購入もできる他の道の駅にないゆったりとした空間となっていました。

改観寺雑巾講では参加者の皆さんと雑巾を縫った後に、坊守さんより伝統を踏襲しつつ、庭木の生長に合わせて共生していく庭造りについてお話をいただきお庭の拝見をさせていただきました。土づくりに除草剤と防虫剤散布の仕方、またツツジは花が終わると花芽を積んでいらっしゃる等、丁寧に作庭をしていらっしゃる様子がお庭からも伺えました。その後、ご住職のリサیتالと、ご住職の故郷である四国より送られてきた本場の讃岐うどんを皆でいただきました。

みつけイングリッシュガーデンは市営の庭園で多くの薔薇が栽培されており、時期的にお庭が一番綺麗な時期となっていました。当日は非常に気温が高い日でしたがテントの椅子に座っていると爽やかな風が吹いてきて、とてもゆったりとした時間を過ごせる空間となっていました。

参加者の皆様からも大変好評な研修となり、今後も継続していきたいと思っています。
(松浦)

▼コラム 莊厳儀式

お盆という新潟などの地方によっては8月の行事ですが、ご本山や東京方面などでは7月に勤められている行事です。

盆会期間中のお莊厳としては、13日の午後にそのお寺の御歴代と先代の御影・法名等をすべて両余間に懸け、打敷を両尊前（或は両余間も）に掛け、杉盛華束を一對づつ備えます。さらに両余間の中央には切籠を釣ります。切籠は一般的には盆灯籠のことで、ご本山ではかつては御堂衆・家臣により献上されていたそうで、7月14日の速夜に大師堂（今の御影堂）の両余間に供進し切籠の前で御門首（かつては「法主」）が御出仕勤行をなされたことを期に、盆会中の速夜と日中の大師堂本間での勤行に引き続き、大師堂余間勤行（切籠の勤行）が勤められるようになったそうです。切籠は14日の速夜時、15日晨朝より昏時まで終日、16日晨朝時に点火をします。盆会期間中のお莊厳は16日の晨朝過ぎには取払い平常に復します。

※川島眞量『大谷派本願寺 伝統行事—裏話と風物詩—』に詳しいです。
(松浦)

▼コラム 小話

参詣者の減少という難しい問題がありますが、そもそも人口が減少しているという現実があります。教区改編で高田別院・新井別院のほうからもお参りをさせていただきたいと、宿泊でのお取り越し参拝×市内観光産業ツアー（別紙）を計画しておりますが、個人的には富山県・石川県・福井県など北陸や、あるいは全国から三条別院に参拝してほしいと考えており、5月に蓮如上人御影道中に参加させていただいたのも、北陸の信仰を知りたいという動機もあります。今回秋彼岸会の法話講師に、御影道中で知り合った「尾張はじまり講」の藤原猶真氏（名古屋教区西恩寺）をお招きすることになりました（詳細は次号）。愛知県も真宗信仰が篤い土地です。新型コロナウイルス感染症も落ち着きをみせてきた今、全国の真宗門徒から刺激を受けながら、聞法道場としての三条別院をあらためて盛り上げていきたいです。
(斎木)

▼フードバンクを継続募集中

—6月の別院フードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒—

第15組浄圓寺、第15組徳泉寺、第16組浄専寺

その他、匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日7月24日（水）です。

▼団体参拝報告



多くの皆様にご参詣をいただきありがとうございました。三条別院では職員による諸殿拝観を行っておりますので、お気軽にご連絡をお待ちしております。

5月23日 新潟教区第5組団体参拝

5月29日 東京教区埼玉組団体参拝

6月10日 新潟教区第7組団体参拝

▼人事異動のお知らせ

6月1日付けで相田会計が就任し、また6月30日付けで廣河敦列座兼書記が退職しますのでそれぞれご挨拶いたします。（廣河列座の挨拶は編集後記）



はじめまして、相田春香と申します。このたび三条別院さまにご縁をいただき、6月1日より会計として勤務させていただくこととなりました。

私は、9ヵ月になる息子がいます。日々どんどん成長していく姿が頼もしく、スマホのカメラロールは息子の写真でいっぱいです。仕事が終わって帰宅すると、笑顔で寄ってきてくれる姿にとっても癒されています。子育ては今回が初めてで、家族と協力しながら仕事と両立できればと考えています。

三条別院での仕事はわからないことの方が多く、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。気軽にお声掛けしていただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

編集後記



私事ではございますが、この度一身上の都合により、2024年6月30日を持ちまして、退職の運びとなりました。

2018年の5月7日に非常勤列座として、4ヶ月後の9月からは常勤列座として、6年と一ヶ月ちょっと、奉職させていただきました。

教区内外、別院に関わるすべての皆さまにお育てをいただき、大変ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

在職中、別院の報恩講を始めとして、列座研修や参衆加勢など、別院ならではの多くの経験と学びを賜りました。そして何よりも、皆さまにお会いできたことが、1番の宝物です。

退職はいたしますが、今後も新潟教区には残る予定です。学び得た経験を生かし、現場に還元できるよう、邁進して参る所存です。

皆さまにおかれましても、今後も変わらぬご厚誼を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（廣河）

○2024年三条別院お取り越し報恩講日程

	5 日 (火)	6 日 (水)	7 日 (木)	8 日 (金)
7:00		初晨朝 (八洵) (7:00 ~ 7:50)	中晨朝 (八洵) (7:00 ~ 7:40)	結願晨朝 (十洵) (7:00 ~ 8:10) 【70分】
7:45		法話: 土谷千春氏 (15組明覚寺) (7:55 ~ 8:25) パンの配布あり	法話: 橘 出 氏 (18組久唱寺) (7:45 ~ 8:15) パンの配布あり	
8:05				法話: 佐々木恵一郎氏 (10組行通寺) (8:15 ~ 8:45) パンの配布有り
10:00				
11:00	報恩講お待ち受け 音楽法要 (11:00 ~ 12:00)	初日中 (八洵) (10:00 ~ 11:30) 【90分】	中日中 (八洵) (10:00 ~ 11:10) 【70分】	結願日中 (十洵) (10:00 ~ 12:00) 【120分】 【Live配信】
11:30		※帰敬式【30分】 (11:40 ~ 12:10)	帰敬式【30分】 (11:20 ~ 11:50)	
12:00	おとし【50分】 (12:00 ~ 12:50) 御取越御前 (弁当)	おとし【40分】 (12:10 ~ 12:50) 手作り	おとし【50分】 (11:50 ~ 12:40) 手作り	おとし【50分】 (12:10 ~ 13:00) 御取越御膳 (弁当)
13:00	法話: 沙加戸 弘 氏 (大谷大学名誉教授) (13:00 ~ 13:50) 【50分】	法話: 沙加戸 弘 氏 (大谷大学名誉教授) (13:00 ~ 13:50) 【50分】	井野 優介 氏 (三河サーバ―絵解き座) (12:50 ~ 14:20) 【90分】	井野 優介 氏 (三河サーバ―絵解き座) (13:10 ~ 14:10) 【60分】 【Live配信】
14:00	初逮夜 (八洵) (14:00 ~ 15:00) 【60分】	中逮夜 (八洵) (14:00 ~ 15:00) 【60分】		片付け (14:10 ~ 16:00) おさらえ勤行 (16:00 ~)
15:00	御伝鈔 (上) 拝読者: 別院輪番 (15:10 ~ 16:00) 【50分】	御伝鈔 (下) 拝読者: (声明会) (15:10 ~ 16:00) 【50分】	結願逮夜 (十洵) ・御俗姓 (14:30 ~ 15:50) 【80分】	
15:30				
16:00	終了	夜 演劇 シアターサンジョーゴボー 19:30 ~ 21:00 「時計のない村」 (小川未明原作)	終了	

露店 (11/5 13時~22時、11/6 10時~22時) 未定



法話



本山鍵役御参修

お取り越し参拝×三条市内産業観光

年に一度の大法要、
三条別院お取り越しを体験し、
三条の今と自分を見つめる旅

2024年11月6日(水)～7日(木)

お取り越し報恩講(入楽法要)

祖師前

三条別院

夜の演劇シアターサンジョーゴボー

三条市立図書館まちやま

SUWADA

露店

マルナオ

立花

お取り越し参拝×三条市内産業観光ツアーのご案内

三条別院お取り越し報恩講（2024 年 11 月 5 日から 8 日）期間中、6 日-7 日で参拝ツアーを計画しました。

お取り越しの日程の詳細は報恩講特設サイト（三条別院 HP からリンク）をご覧ください。

旅行期間	2024年11月6日（水）～2024年11月7日（木）1泊2日
参加費用	38,000円（税込）4食付（1日目昼・夜、2日目朝・昼、飲み物は別途徴収） ※キャンセル料金 21 日前まで無料、20 日～8 日前まで 20%、7～2 日前まで 30% 当日（旅行開始前）50%、旅行開始後及び無連絡不参加 100%
締切日	2024年10月18日（金）
募集人員	40名（最少催行人員20名※満たない場合は中止）
宿泊場所	湯田上温泉 ホテル小柳 TEL：0256-57-5000

日次	月日	行程
1 日目	11/6 (水)	【お取り越し報恩講参拝】 高田別院（9:30）＝上越高田 IC＝栄 PA（10:50）＝三条燕 IC＝三条別院（11:45） （昼食・お斎）… 法話 沙加戸 弘 氏（大谷大学名誉教授） （12:50）… 中逮夜法要 （14:00） 御伝鈔（下巻） 拝読（15:00）……買い物（旧御堂にてごぼさま土産）（16:00）＝ 湯田上温泉ホテル小柳チェックイン（16:40）……夕食……ホテル小柳発（18:30）＝ 別院着（19:10）… シアターサンジョーゴボー 小川未明原作「時計の無い村」鑑賞 （19:30） …別院発（20:30）＝ホテル小柳着（21:10）…入浴・就寝。 ※1 日目真宗大谷派僧侶の方は逮夜法要参拝で出仕も可能です。
2 日目	11/7 (木)	【三条市産業観光ツアー】 NHK 放送 プラタモリ に出演の三条市学芸員「藤野哲寛」氏がバスに同乗されてご案内。 ホテル小柳発（9:00）＝三条別院着（9:40）…… 三条市立図書館複合施設まちやま・ 三条鍛冶道場・三条市歴史民俗産業資料館・資料館別館 （9:40～10:40）＝ スノーピーク・フィールド・スイート・スパ （11:20）（昼食）＝ マルナオ（株） ＝ ＝ 諏訪田製作所 ＝三条別院（16:00）＝三条燕 IC＝（16:30）＝ ＝大潟 PA（16:30）＝上越高田 IC（16:55）＝高田別院（17:05）

※発着日時、行程内容、及び交通機関は変更になる事があります。

問 合 せ	真宗大谷派 三条別院 三条市本町2-1-57 TEL：0256-33-0007 FAX：0256-33-2847 E-mail：sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp 報恩講特設サイト https://sanjobetsuin.or.jp/hoonko/
-------	--

キリトリ

フリガナ 氏 名		性別	男・女	生年月日(西暦)	年 月 日
住所	〒 -			電話番号 メール	- - @
所属寺	組	寺	出仕※僧侶のみ	出仕する	出仕しない
希望乗降場所に○をお付けください		高田別院 ・ 三条別院 ※料金は同額です			
特記事項	※持病・体調等や同室（ツイン）希望などの留意点がございましたらご記入ください。				

二〇二四年十一月二十四日(日)

～二十六日(火)

真宗本廟(東本願寺)

御正忌報恩講

奉仕団(本山宿泊)と

北陸支援の旅

本年も11月21日～28日まで真宗本廟(東本願寺)にて、御正忌報恩講が厳修されます。三条別院では24日～25日の一泊2日の日程で、本山同朋会館に宿泊し、清掃奉仕や法要参拝を中心とした「御正忌報恩講奉仕団」を計画しております。その後は、福井県のあわら温泉に移動し、あわら温泉の名湯と北陸の絶品グルメをご堪能いただき、吉崎別院に参拝いたします。

参加ご希望の方は申込欄にもれなくご記入の上、(保険の関係上)当別院までお申し込みください。
皆様お誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。

記

旅行期間 2024年11月24日(日)～2024年11月26日(火)3日間

参加費用 75,000円(税込)(※申込金 10,000円を添えてお申込みください。)

※帰敬式受式希望の方は別途お礼金 10,000円(20歳以下5,000円)が必要です。

旅行締切日までにお手次寺とご相談の上、別紙「帰敬式申込用紙」に記入して、ご提出ください。

※キャンセル料金 21日前まで無料、20日～8日前まで20%、7～2日前まで30%当日(旅行開始前)50%、旅行開始後及び無連絡不参加100%

締切日 2024年10月24日(木)

募集人員 30名(最少催行人員25名)

宿泊場所 ○ 11月24日(日) 東本願寺 同朋会館 TEL: 075-371-9185

○ 11月25日(月) あわら温泉 清風荘 TEL: 0776-77-2500

問合せ 真宗大谷派 三条別院 三條市本町2-1-57

TEL: 0256-33-0007 FAX: 0256-33-2847

E-mail: sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp



※裏面もご覧ください。

【同朋会館・和敬堂】(24 日)

1947(昭和 22)年、「僧俗とも一度は祖影に奉仕いたしましょう」というスローガンのもと僧侶・ご門徒が共に真宗本願寺に参加するようになった。お米や味噌を持ち寄って、戦後の荒廃していた東本願寺のために、泊まり込みで境内の清掃奉仕を行いながら、お念仏の教えを聞き、語り合った。1959(昭和 34)年、同朋会館が誕生し、その後、誕生から 60 年近くが経過し、2018(平成 30)年現在の同朋会館にリニューアルした。館内には無料のカフェ、大浴場等、設備も充実している。

【あわら温泉】(25 日)

あわら温泉は、福井県屈指の温泉街として「関西の奥座敷」と呼ばれ、昔から多くの文人墨客に愛されてきた。温泉療法医がすすめる名湯百選にも選ばれており、その泉質は含塩化土類食塩泉で、効能はリウマチ、慢性皮膚炎ほか多種多様。



【真宗大谷派吉崎別院】(26 日)

蓮如上人が建立した坊舎跡地(吉崎御坊)の眼下に建つ真宗大谷派の別院。今でも蓮如上人の由緒地に建つ寺院として、毎年遠近を問わずにたくさんの参詣者で賑わう。

毎年4月～5月にかけて、蓮如上人の御影を本山から吉崎別院まで徒歩でお供奉る「蓮如上人御影堂中」は三百年以上の歴史がある仏事である。



日 次	月 日	行 程
1 日 目	11/24 (日)	新潟駅南口→各乗車場所 (新潟駅南口・三条燕 IC・上越 IC 等、希望場所に停車します。) →京都・東本願寺着 (14 時半頃) →清掃奉仕・夕事勤行等→同朋会館宿泊
2 日 目	11/25 (月)	起床・晨朝 (朝のお勤め) 参拝→御正忌報恩講中日中 (雅楽入り) 参拝→帰敬式 →同朋会館退館 (14 時過ぎ) →あわら温泉清風荘 (17 時過ぎ着) (泊)
3 日 目	11/26 (火)	あわら温泉清風荘→真宗大谷派吉崎別院参拝→東茶屋街 (金沢市) →有磯海 SA →各降車場所 (新潟駅南口・三条燕 IC・上越 IC 等、希望場所に停車します。) →新潟市内 (17 時半到着予定) (各自自由昼食) ※諸事情により、行程を変更する場合がございます。 ※詳しい旅程をお聞きになりたい方は三条別院までお問い合わせください。

キトリ

フリガナ 氏 名		性別	男・女	生年月日(西暦)	年 月 日
住所	〒 -		電話番号		
所属寺	組	寺	出仕	希望する	希望しない
希望乗降場所に○をお付けください	新潟駅南口 巻・潟東 IC 三条燕 IC 長岡 IC 上越 IC (その他希望 IC)				
特記事項	※持病・体調等や同室希望などの留意点がございましたらご記入ください。				

その他関係団体等からの ご案内

大谷大学公開講演会

2024 年度共通テーマ「学び、続ける。」

三条支部

講題

学び、続ける 本願寺と戦国社会

2024 年 9 月 13 日 (金)
15:00～16:30

※入場無料・事前申込不要

講演概要

15 世紀後半から 16 世紀の日本は戦国乱世として、今日・明日も知れない戦乱が打ち続く大変厳しい社会でした。そのような中を生きた貴族・武士・民衆など多くの人びとに、本願寺教団を中心とする浄土真宗の教えは広く浸透することとなりました。本講座では、乱世に生きた人びとに浄土真宗の教えがどのような影響を与えたのかを、本願寺第 8 代蓮如上人や、東本願寺創立を果たした教如上人のあゆみを中心にたずねてみたいと思います。

講師 **川端 泰幸** 大谷大学准教授

会場 **三条別院 同朋会館 1F 会議室**

〒955-0071 新潟県三条市本町 2-1-57

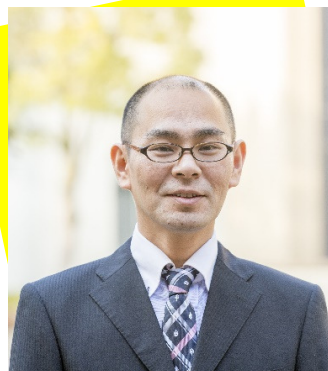
対象 同窓生・一般

定員 30 名程度

問合せ 三条支部事務局 担当：中山 哲（第 19 組西光寺）

TEL:0250-22-2616

主催 大谷大学・大谷大学同窓会三条支部



【講師プロフィール】

専門／日本中世史

1976 (昭和 51) 年	2 月	和歌山県にて生まれる
1998 (平成 10) 年	3 月	大谷大学文学部卒業 (日本仏教史学)
2000 (平成 12) 年	3 月	大谷大学大学院修士課程修了 (仏教文化)
2003 (平成 15) 年	3 月	大谷大学大学院博士後期課程単位取得満期退学 (仏教文化)
2003 (平成 15) 年	4 月	大谷大学博物館調査員
2005 (平成 17) 年	3 月	大谷大学 博士 (文学) <学位取得>
2014 (平成 26) 年	4 月	大谷大学真宗総合研究所 教如上人研究班研究員
2015 (平成 27) 年	4 月	大谷大学講師
2020 (令和 2) 年	4 月	大谷大学准教授

【著書・論文】

『日本中世の地域社会と一揆－公と宗教の中世共同体』（単著・法蔵館、2007 年）
「紀ノ川河口部における神事と地域社会秩序－日前国懸神宮年中行事を素材に」
（単著・『日本史研究』529 号、2006 年）

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年統一テーマを設定し、全国約 80 カ所で公開講演会を開催しています。
2. 天候等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。

大谷大学同窓会

検索



Be Real
寄りそう知性



大谷大学

日		月		火		水		木		金		土	
三条エリア夏の探査事業 1000- 【三条】 御命日 日中法要 1500- 高田12組推進協同法会	28	0800- 【三条】 三条市仏教会 夏 1300- ★新潟教区門徒会 (通常 1400- 指定同朋の会 11組本教寺 1730- 【三条】 三条市仏教会 夏		29		0830- 松淵会・茶道研修会 @ 座 1300- ★正副組長会 @ 三条・高		31		1		真宗学院【三条字吉】(海通工) 11:30- 【高田】 上越俳句連盟句	
	4	0830- 【高田】 晴天講座 (夏の 1400- 声明基本講習会実行委員		5		0630- 【高田】 不戦平和の誓い		7		8		9	
	11	【高田】 御命日 休日 山の日		12		【高田】 お盆 0700- 【高田】 孟蘭盆会 @ 本		14		15		16	
山の日	18	高田地区青少年キャンプ		19		★22年度声明基本講習会(夏)		21		22		23	
0800- 【三条】 ★朝の人生講座 1330- 高田13組同朋の会推進	25	1400- ★本部会 @ 高田教務事務		26		【高田】 御命日 1300- 【高田】 香道 (楠本) @ 1330- 【三条】 御命日 退夜法要 1400- 真宗学院三条学舎指導者 1430- 【高田】 ★法要儀式部会		28		29		30	